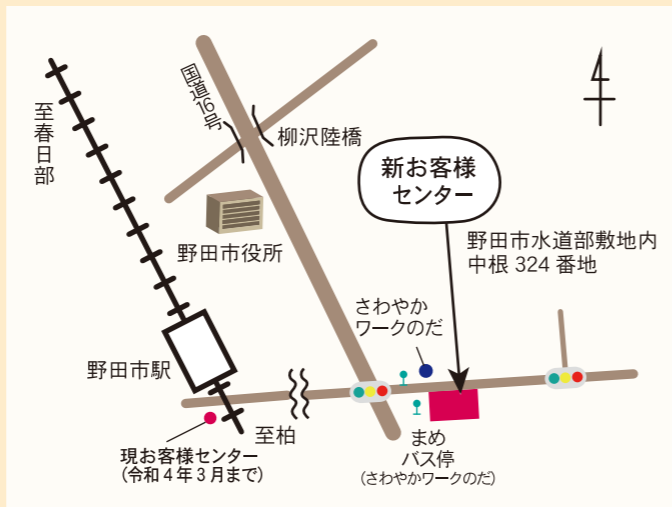


令和4年4月に お客様センターが移転

現在、野田市駅前にあるお客様センターは、野田市駅前の区画整理に伴い、令和4年4月に野田市水道部の敷地内(中根324番地)に移転します。

移転後はこれまでの水道料金の支払い、使用開始・中止の手続きに加え、埋設管の調査、給水申込等も行えますので、ぜひご活用ください。



※具体的な移転日などの情報は、2月または3月の水道検針票の備考欄でご確認ください。

PayPayで水道料金のお支払いが可能に!



令和3年11月からスマートフォンのアプリ「PayPay」で、納入通知書のバーコードを読み取り、お支払いいただけるようになりました。

金融機関やコンビニに出向がなくても「24時間」いつでも簡単にお支払いができますので、ぜひご活用ください。

※他に「LINE Pay 支払い」、「クレジットカード払い」、「口座振替払い」、「納入通知書払い」がご利用可能です。詳細はホームページをご覧ください。

★こんなときはこちらへ連絡★

内容	問い合わせ先	電話
水道料金・水道に関する各種お手続き (●使用開始・中止 ●お支払いなど)	お客様センター 8時30分～20時	04-7122-5959
水道に関すること (●漏水 ●断水 ●水質 ●工事など)	水道部工務課 8時30分～17時15分	04-7124-5146
広報紙・その他のお問い合わせ	水道部業務課 8時30分～17時15分	04-7124-5145
夜間・休日の急な水のトラブル	警備会社に繋がり、その後、水道部職員が対応します。	04-7124-5145

水道の使用開始・中止、名義変更などの手続きは、インターネットでもできるよ。ぜひ、利用してみてね。



すいっぴー通信

創刊

野田市水道部は、安全で良質な水道水を安定して供給できる安心水道であり続けるために、令和元年度に「未来構想 水道ビジョン野田 (経営戦略)」を策定しました。

その中で3つの基本目標「安全」「持続」「強靱」を掲げ、この基本目標に沿って実施している事業を、よりわかりやすく身近に伝えるために、僕たち3体のマスコットキャラクターが誕生しました。

僕、すいっぴーは「安全」、みずかちゃんは「持続」、ロボカンは「強靱」を担当し、この広報紙では、それぞれのマスコットキャラクターが順番にお知らせしていくよ。ほかにもホームページやイベントなどで安心して安全な水道水のPRや水質情報、災害情報、水道料金など、さまざまな情報を発信していくから楽しみにしててね。



野田のすいっぴー

僕は安心・安全な野田市の水道水が大好きなんだ。

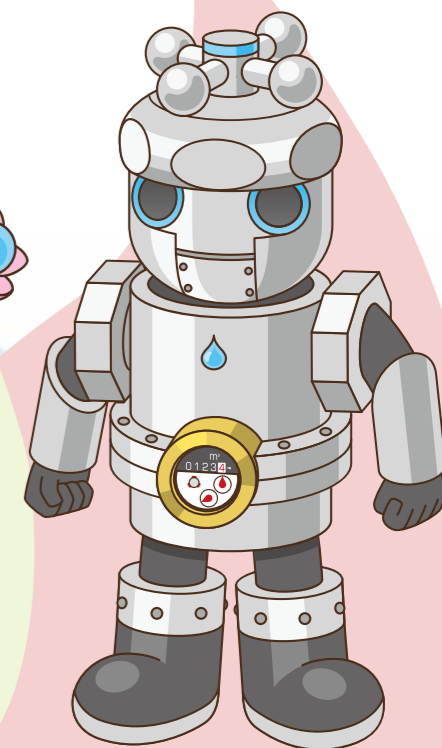
野田市水道部では、いつでも水をおいしく飲める安全な水道であり続けるために、定期的な水質検査など、さまざまな事業を行っているよ。



野田のみずかちゃん

私は安心・安全な野田市の水道がいつまでも続くように見守っているの。

野田市水道部では、健全で安定的な事業運営をするため、水道施設の統廃合を検討したり、事業の効率化をはかっているのよ。



野田のロボカン

僕は災害時でもみんなに水を届けられるよう耐震管で出ているんだ。

野田市水道部では、災害に力強く対応するために、重要給水施設への専用配水管を整備したり、さまざまな準備を行っているんだ。



発行：令和3年11月発行 第1号
配布：11月及び12月検針時
千葉県野田市水道部
〒278-0031 千葉県野田市中根324番地
TEL04-7124-5145 (代表)
<https://www.city.noda.chiba.jp/suido/>



水道今昔ものがたり

～野田市の水道の歴史～

① 千葉県初の水道がはじまる (大正12年)

野田市での水道は、野田醤油株式会社(現キッコーマン株式会社)が浄水(水をきれいにすること)した地下水を一般家庭向けに給水したのがはじまりです。

もともと醤油工場で使用するために浄水していた地下水ですが、設備の充実に伴い、浄水能力に余裕が生じたことから、大正12年に工場近くの住民向けに給水をはじめました。これが千葉県初の水道施設となりました。

その後、江戸川を水源とする水道施設(現在の上花輪浄水場)が昭和40年に作られ、長い間、民間企業の水道として親しまれてきました。

② 野田市が水道事業に着手する (昭和47年)

当時の水道は、現在の野田市野田近辺の住民しか利用できなかったため、他のところに住んでいる人は水に困っていました。

特に川間駅周辺の宅地開発が進み、多くの人々が住むようになったため、野田市で市営水道を作ろうと考え、昭和47年に地下水を水源とする東金野井浄水場の建設をはじめました。

③ 市内の水道が野田市に一本化される (昭和50年)

昭和50年に東金野井浄水場が完成したのにあわせ、野田市がキッコーマン株式会社から水道施設を買収し、市内の水道は野田市が経営することになりました。その後、平成5年に中根配水場がつくられ、平成15年には関宿町と合併し、木間ヶ瀬浄水場(昭和55年に完成)、桐ヶ作配水場(平成7年に完成)を統合して、現在の野田市の水道の姿になりました。

今では、野田市に住む97.4%の人が水道を利用しているよ。



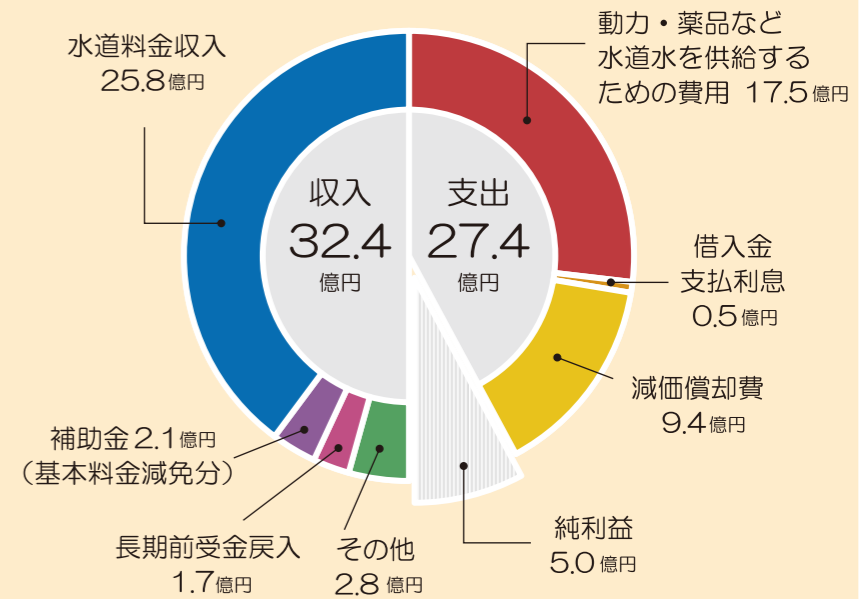
■ 配水場: きれいにした水を家庭やお店に送るための施設
■ 浄水場: 水をきれいにする施設、また、浄水場は配水場の機能をあわせ持ち、水を送ることもします。

おいしい醤油を作るために高品質なお水が必要だったことが、野田市の水道がはじまるきっかけだったんだね。

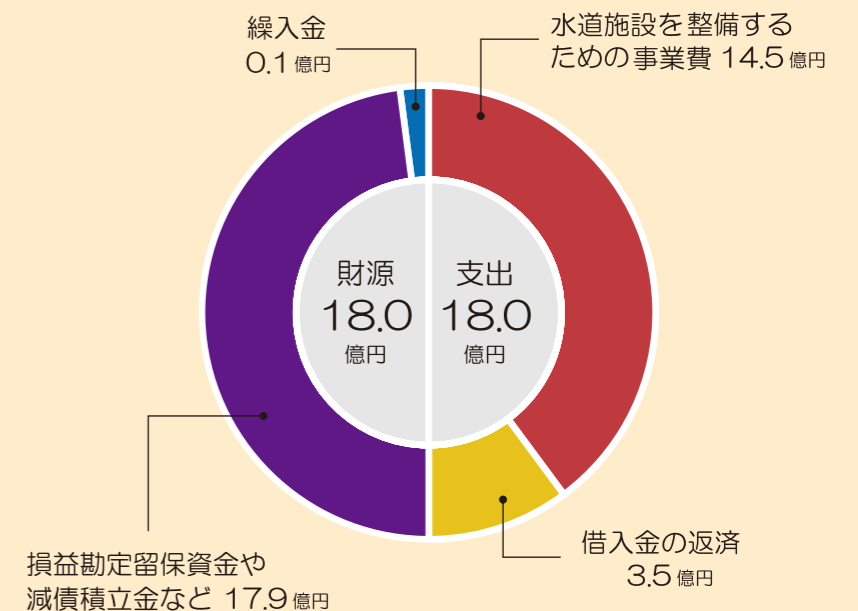
左の地図は、現在の水道施設の場所と、その給水範囲を色分けしてあらわしているよ。
※あおよその位置になります。

令和2年度決算

収益的収支<水道料金収入と水を供給するための経費>(消費税込)



資本的収支<水道施設の整備に要する支出とその財源>(消費税込)



収益的収支は、水道料金の収入でどれくらい利益をあげているかをあらわし、資本的収支は、水道管や水道施設の整備にどれだけ投資をしているかをあらわしているよ。



※詳しくはホームページをご覧ください。

第2回野田市水道ポスター展を開催

- 開催期間 令和3年12月15日(水)から12月21日(火)まで
市役所開庁時間に閲覧可(ただし、初日は13時から、最終日は13時まで)
- 展示場所 野田市役所1階ふれあいギャラリー
- 概要 応募作品685作品の中から入賞作品54点を展示します。ぜひご覧ください。
- 入賞者紹介

学年	金賞	銀賞	銅賞
1年生の部	みずき小 / 山崎 咲杏	山崎小 / 細田すみれ	宮崎小 / 青木 彩夏
2年生の部	川間小 / 瀬能 愛月	中央小 / 渡辺ひかり	関崎小 / 齋藤 妃杏
3年生の部	宮崎小 / 小沼 武翔	中央小 / 山口 将吾	みずき小 / 川相 瑠璃
4年生の部	関崎小 / 野口 明味	七光台小 / 沢中 謙斗	七光台小 / 片岡あおい
5年生の部	中央小 / 名見 桃	中央小 / 山口 真央	中央小 / 立石明日香
6年生の部	みずき小 / 小野 真潤	宮崎小 / 齋藤 心覇	宮崎小 / 砥綿 梨央

※新型コロナウイルス感染症等の状況によりポスター展は、中止になる場合があります。その場合、ホームページに入賞作品を公開します。

水道事業管理者賞

みずき小 3年生 橋場 美咲



みんな、たくさんのポスターを応募してくれて、ありがとう!

